

奈良西

ロータリークラブ

便り

1

ロータリークラブをもっと身近に感じてもらうことを目的に、奈良西ロータリークラブ会員による連載が、今月から始まる。毎月、立場の異なる会員が、それぞれの本業を通して感じたことや、自身の考えを披露する。独自の目線での語りから、ロータリークラブが目指す方向性をうかがい知れることもできそうだ。初回の語り手は、同クラブ会長の杉村仁氏。

奈良西ロータリークラブ会長

杉村 仁さん(59)

芸術の秋という少し 始まった。皆で盛りあげ
気が早い、今月1日か 楽しみたいものだ。芸術
ら 県芸術祭が新たに は難しいと思われる方も

楽な気持ちで鑑賞を

芸術の秋

多いが、歌が流れた時に「いいね」と感じるか、そうで無いのか自身で判断するのと同じ、「わかる、わからない」という見方をせずに、楽に見ていただくことがお薦めだ。

14日からは、県文化会館で「第41回ジュニア県展」が始まる。他府県には無い本県独自の事業で、20歳未満の若者の美術展だ(21日まで。16日休館。入場無料)。若い人のキラキラとした目の輝きを皆さんにもぜひ感じていただきたい。

選外になった人には作品に弱点はあったであろうが、作品全体に「×」を出されたのでは無く、「会場に並びきれなかったのだよ」と言いたい。

15日まで開催されているヒロ忠之展の作品「奈良市南市のギャラリー&カフェならまち村



かく言う私も国際コンクールで選外の通知をいただいたが、批評会は泊まりがけ、最前列でうかがった。負けじ魂を燃やして再チャレンジしてほしい。

15日までではあるが、「ギャラリー&カフェならまち村」では、ヒロ忠之展が開かれている。果物をモチーフにした形態が並び、一つ一つの色も心に迫る。何より作家が制作にすべてを投入している作品群は、見事という他はない。

大阪市立美術館では、23日から28日まで「創造展」が、絵画・彫刻の2分野で開かれる(要入場券)。この会のユニークなところは、行動展、日展など所属の異なる作家が競演し、いろいろなタイプの作品を一堂で見ら

毎月第3月曜日掲載